

たつの子会 鷺川保育園

出をありがとう♪



▲現園舎の園庭で行われた運動会



▲昭和41年からの初代鷺川保育園舎

鷺川保育園は、昭和41年4月に町立鷺川児童館保育所として開設されたのが始まりで、以来58年にわたり園児1213人の成長を見守ってきました。

昭和52年4月に町立から私立に変わり、昭和55年4月には社会福祉法人湖北会が運営を担い、平成14年4月からは現在の社会福祉法人たつの子会鷺川保育園となりました。

3月20日に行われた最後の卒園式には、卒園児16人とその保護者、在園児が出席しました。卒園式では、伊藤麻由子園長が「たねプロジェクトを通して、思いやりの種が大きく成長しました。これからも家族や周りのみなさんにありがとうの気持ちをもって成長してください」とあいさつしました。

浜口保育園は、昭和53年4月に社会福祉法人愛育会浜口保育園として開設されたのが始まりで、以来46年にわたり園児968人が園を巣立ちました。

平成14年4月の法人合併に伴い、現在の社会福祉法人たつの子会浜口保育園となりました。

3月23日に行われた最後の卒園式には、卒園児12人とその保護者、在園児が出席しました。卒園式では、西村優子園長が「小さかったみなさんがお兄さん、お姉さんになりました。豊かな心に育ってくれた自慢のさくら組です。これからの出会いで、もつと成長してください」と話しました。

両園では、卒園式後に閉園式が行われ、卒園児や保護者、先生らが見守る中、園舎の思い出を振り